

団体名 劇団弦巻楽団

1 団体の今後の活動予定

2011年度は劇団としての成長をするべく、より法人として組織を強化して行きます。
具体的には、劇団内に「演出部」を発足させ、有望な札幌在住の若手演劇人を登用し、弦巻楽団の公演に関わりながら、自らでも公演を行えるノウハウを継承して行きます。その中で弦巻楽団がこれまで培った「資産」と言えるべきものを若い演劇人と共有してゆきます。そうすることで、弦巻楽団の公演での弱点である「制作力・美術力」の改善にも繋がると考えています。

2 平成23年度の活動における目標等

札幌では多くの才能ある演劇人が学生を卒業するのを機に、またはフリーターとして演劇を続けながらも30歳を手前にして、演劇活動から離れてしまうのが現状です。
弦巻楽団は、そうした才能に演劇活動が続けられる基盤を創造して行きたいと考えています。
そうした活動こそ、確かな評価を得た2010年の公演から、より一歩高いレベルの舞台を作り出す原動力になる筈です。